



平成27年11月6日
国立研究開発法人
森林総合研究所東北支所

農林水産業・食品産業科学技術研究推進事業

「東北地方の多雪環境に適した低コスト再造林システムの開発」総括セミナー

＜ここまでやれる再造林の低コスト化－東北地域の挑戦－＞

開催のご案内

ポイント

- ・低コスト化によって収益を上げられる林業を目指した3年間の研究成果を紹介します。
- ・11月24日（火）10時からアイーナ・岩手県民情報交流センターで行います。

概要

多雪地域である東北地方での持続的な林業を可能にするには、現状の木材価格でも収支が見合う低コストの再造林システムが必要です。森林総合研究所東北支所では、下刈り方法の見直しやコンテナ苗使用等による再造林低コスト化の技術開発を課題とするプロジェクトを実施してきました。

本プロジェクトの研究成果を広く周知するとともに、その迅速な普及を図るため、スタートの段階の取り組み内容、中間成果、最終成果を順次公開していくという方針の下、今回この総括セミナーを企画しました。

[日 時]: 平成27年11月24日（火）10時～16時（開場9時30分）

[場 所]: 岩手県民情報交流センター（アイーナ）ホール（盛岡駅西口隣接）

[プログラム]:

（講演）

1. 「多雪環境でのコンテナ苗の活着と成長」

森林総合研究所東北支所育林技術研究グループ長 八木橋勉

2. 「雪に強いスギ品種コンテナ苗の現地適応性と成長」

森林総合研究所林木育種センター東北育種場主任研究員 玉城聡

3. 「育て方で変わるコンテナ苗の樹形と成長」

森林総合研究所東北支所森林生態研究グループ主任研究員 八木貴信

4. 「東北地方における低密度植栽の可能性」

森林総合研究所東北支所育林技術研究グループ主任研究員 野口麻穂子

5. 「東北地方に適した一貫作業システム」

森林総合研究所東北支所森林資源管理研究グループ長 天野智将

6. 「民有林における低コスト植栽方法」

ノースジャパン素材流通協同組合経営企画部長 外館聖八朗



7. 「スギの下刈り回数削減」

秋田県林業研究研修センター環境経営部主任研究員 長岐昭彦

8. 「カラマツの下刈り回数削減」

岩手県林業技術センター研究部主任専門研究員 新井隆介

9. 「ワラビを利用した再生植生の抑制」

山形県森林研究研修センター森林資源利用部主任専門研究員 中村人史

10. 「育林コストのシミュレーション」

森林総合研究所林業経営・経営政策研究領域主任研究員 鹿又秀聡

(パネルディスカッション)

パネリスト

大貫肇氏 (東北森林管理局次長)

吉田正平氏 (吉田樹苗代表)

木村和彦氏 (弘前地方森林組合参事)

司会

駒木貴彰 (森林総合研究所東北支所長)

問い合わせ先など

国立研究開発法人森林総合研究所 東北支所長 駒木貴彰

広報担当者：森林総合研究所東北支所 産学官連携推進調整監 田端雅進

問い合わせ先：森林総合研究所東北支所 連絡調整室

Tel : 019-648-3930 Fax : 019-641-6747

本資料は、岩手県政記者クラブ及び東北森林管理局林政記者クラブに配付しています。



Forestry and Forest Products Research Institute

